

おおたでんき News



太田電機工業所が携わっている工事をご紹介します！

伊マッコ！
阿久根市の県立鶴翔高等学校のトイレ改修工事をしています。一日に何度も使用するトイレは、生徒や職員の方々にとって気持ち良く、ストレスのないことが学校生活を豊かにしてくれると思います。工事中は騒音など、何かとご迷惑をおかけすることもあります。安全に速やかに、工事を進めてまいります。ご理解・ご協力をお願い致します。

住まいのアドバイス



住宅設備機器の製品が入荷しにくくご迷惑をおかけしています。



コロナ禍で、昨年未より、海外の工場で製造されている住宅設備機器が入荷しにくくなっています。また、ロシアとウクライナの状況が悪化することに伴い原油高騰や原材料の輸入が不足したり、製造工場の稼働停止のために、お客様にはたいへんご迷惑をおかけしている状況です。

世界情勢の動向により、ガソリン高騰だけでなく、機器・製品価格も上がってきています。私たちの生活に今後も大きな影響がでてきそうです。一日も早く、コロナ禍や戦争が終息し、平和な日々が戻るよう祈りたいと思います。



でんきと水とエアコンの (株) 太田電機工業所

阿久根市港町65番地4
TEL:0996-73-2800
出水市大野原町304番地
TEL:0996-63-1966



～ 自立した在宅生活と 介護負担の軽減を支援します ～
No.76 * 2022年 3月号
(株) 太田電機工業所 ケア・リフォーム暖家
(0996-73-2073)
鹿児島県指定 福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所
介護保険事業所番号4670600396

ReLife り・らいふ通信



春

です **新たなスタートに 新しいレンタル品登場!**

新商品ご紹介

楽スマ スリーベース

(ケイ・ホスピア)

多点杖は重くなりがちですが、320gの超軽量で、安定性とスムーズな歩行をサポートする3面先ゴム搭載。



【楽スマ スリーベースの特長】

超軽量
重くなりやすい多点杖で一本杖と変わらない320gという超軽量をを実現しました。扱いやすさも抜群です！

新構造の3面先ゴム
新しく開発されたホームベース形状の先ゴムが滑り止め効果を生み出し、歩行の安定性を高めました。材質は滑りにくい合成ゴムを使用。さらに、摩擦に強い素材です。

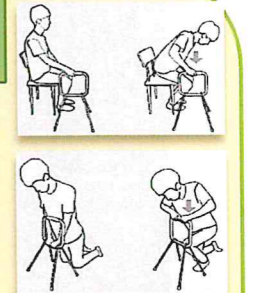
押しやすい長ボタン
指の腹にフィットする形状の長ボタンを採用。押しやすく、指が痛くならないのが特徴です。

3面先ゴムが歩行をサポート
①3面ある先ゴムの2面で、着地時の衝撃を吸収。②3面でしっかり地面を捉え、③1面が踏み出しをアシスト。スムーズな歩行をサポートし、歩行をサポートします。

スリムネック
指が痛くならないのが特徴です。

LOHATES (ロハテス) (マツハ)

空間に溶け込むデザインでさりげなく暮らしに寄り添うインテリアの佇まい。床やイスからの立ち上がり、玄関での靴の脱ぎ履きなどをサポートします。



アットグリップトイレサポート (アロン化成)



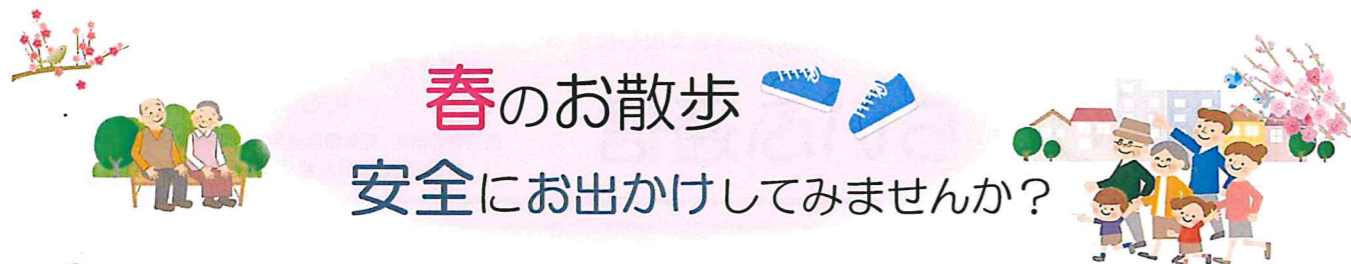
壁付/タンクレス便器



どんな便器にも置くだけで設置完了
①ひじ掛けを(はねあげ・はねあげ無し)選べます。
②手すりの高さや位置を前後左右に調節できます。
③取り外して「洗えるマット」で尿臭の染み付きを防止

介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください!





春のお散歩 安全にお出かけしてみませんか？



阿久根市 H様 玄関

少しずつ陽ざしや風が暖かくなってきましたね。外に出て春の陽をあびたり、ゆっくり歩いてみると冬の間、縮こまっていた身体が目覚めてきます。お散歩に出かけましょう。近所の公園や遊歩道へお友達や家族を誘って歩いてみましょう。

出かけるために、まず玄関や玄関までのアプローチは安全でしょうか？段差や滑りやすくなっている所はないでしょうか。安心して出かけられる手すりや杖、歩行器などの準備はできているでしょうか？暖家の施工事例を参考にしてみてくださいね。



阿久根市 K様 玄関アプローチ



阿久根市 S様 玄関アプローチ

手すりがあることで「安全で安心」と、心に余裕ができます。反対に手すりや掴まる所がなければ、転倒や転落の危険があり出かけた気持ちにストップがかかってしまいますね。身体機能は、病気や高齢化で徐々に変化していきます。身体の状態に合わせて、無理なく出入口の昇降や靴の脱ぎ履きができることが重要ですね。「まだ大丈夫だから」とガマンするより、もしものために備えることが大切です。



阿久根市 K様 玄関

【第9回】

実家の 仏壇・遺影の 管理や引継ぎ



置く場所や引き継ぐ方の家に合わせ様々な種類の仏壇が選べます。

超売れっ子 整理収納アドバイザーがお伝えする
日々を整えて
いまいまライフを見つけよう~♪

実家関連の整理のコラムは3回目となります。今回は仏壇や遺影等の管理や引継ぎについて詳しく書かせて頂きます。

① 仏壇の管理

ご両親が健在の場合、お元気なうちに家族全員で、誰が仏壇を引継ぐのかという話が出来ると思いますが、普通は話し合っていない場合がほとんどです。仏壇を引き継ぐということは、その家に暮らす人が居なくなった場合、もしくは解体や売却等で、そこに仏壇を置けなくなったなど、緊急性がある場合もあります。

少子化で「長男、長女が引き継ぐべき」はもう出来ない時代。一番大切なことをご先祖様【仏壇】を気持ちよく置けるスペースがあるかということ。（倉庫とかではなく）毎朝晩、手を合わせるのに、それなりの空間が必要です。今の住宅は、特にマンションなどでは仏間や和室がない設計も増えてきました。そして戸建てでも仏壇を置く想定で家造りをしていない場合が増えてきました。ということは、引き継ぐのもスペース作りが必要です。どうしても実家の大型仏壇を置くスペースが作れない場合は、現在、洋間にも合うデザインの仏壇が相当数出てきています。それらに買い替える場合は、購入店で有料で引き取りをして下さいます。【供養等は神社、仏具店等に要相談】

② 遺影の管理

仏壇とセットになっている遺影ですが、誰か分からない【親族ではない】お写真もあると思います。基本的に自分がわかる親族以外の遺影は家族で話し合い、移動先で管理出来ない場合は処分も視野に入れて下さい。遺影をひもで縛って倉庫に保管するなどの方法は、また次の世代に引き継ぐと、全くそれらがどこの誰のものなのかわかりません。そして仏具屋さんによると遺影は、供養の必要なく処分出来るそうです。その場合、ガラス、木、紙など分別が必要です。もし遺影の写真のみ保管したい場合はファイル管理もおススメです。

このように整理は、普段の生活のものから相続に関わるものが混在しながら、日々の生活を過ごしています。長く使っていないもの、壊れて動かなくなった電化製品等、この先このままだったら、家族が困るだろうな・・・というものに目を向けて、片付けに取り掛かって行きたいものです。



暖かな春に向かって参ります。窓を開けて、換気をしっかりと、新しい時代の空気を家に取り入れていきましょうね。



講師プロフィール



山崎 真美
(やまさき まみ)

鹿児島市生まれ。鹿児島純心女子短期大学卒業後、MBC開発(株)不動産事業部に10年間勤務の後、結婚。

夫が経営する(有)エコテックでは整理収納のアドバイザーや出張整理業務もやっている。他に、半日型デイサービス・通所リハビリ施設レッツ倶楽部鹿児島を運営。住宅業界で培った、29年間の経験を生かし高齢者住宅における安全な収納の提案や、自身も思春期の子供をもつ視点から、子育て世代の収納の悩み解決など幅広い世代に向けて、整理収納を中心としたセミナーを各地で開催し好評を得ている。さつま町在住。

・整理収納アドバイザー1級・ルームスタイリスト1級
・介護環境整理士・整理収納教育士 他資格多様。